

基本理念	基本目標	分野	福祉課題	福祉課題の実情	具体的な取り組み（条件づくり）	校区社協としての取組		
安心安全 みんなで集うまちづくり	日々好日をはぐくむまちづくり	高齢者について	高齢者の孤立防止や社会参加、健康や体力維持に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が気軽に集える場所がない(もしくは少ない) ・地域行事の世話人の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支え合い型サービス（通所型・訪問型・移送）の継続・拡充 	情報共有の仕組みづくり		
			高齢者の生活課題	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の外出機会が減少し体力維持がむずかしい ・生活意欲が向上するような趣味や楽しみを持たない高齢者が多い ・詐欺などの犯罪被害が増加している 	<ul style="list-style-type: none"> ・集いの場の創設 ・商店街との連携（商店街を通しての高齢者サロンの周知等） ・認知症サポーターの養成・活用 			
			認知症高齢者に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の問題があり認知症高齢者に関する情報把握が難しい ・認知症高齢者への接し方が分からない 				
		障がい児・者について	障がい児・者の情報把握	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の問題があり、障がい児・者に関する情報把握がむずかしい ・校区において、障がいのある方の実態把握が出来ない ・障がい児・者への接し方が分からない ・相談先が分からない 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者サポーター研修の活用 ・障がい児・者との接し方について学ぶ機会をつくり、相互理解を図る ・障がい者相談支援センターちゅうおうの周知 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域支え合い型サービスの継続・拡充を図る ・高齢者サロン（年4回：5・7・11・2月）の継続 ・敬老会（コロナ禍で休止） ・ささえりあ熊本中央との連携 ・障がい者相談支援センターちゅうおうと連携し、学習会等検討 	
		地域ではぐくむ子育てのまち	子ども・子育て	子育て家庭への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場がない(もしくは少ない) ・子育て家庭の実態把握が出来ない ・個人情報の問題があり情報把握が難しい ・虐待・ひきこもり・いじめ・不登校など外部から見つけることは難しい ・来街者が多いが故に校区内の要支援ケースと結びつかない ・赤ちゃん訪問がコロナにより休止している 		<ul style="list-style-type: none"> ・活動の拠点・交流の場づくりの模索 ・商店街との連携による情報収集 ・来街者を巻き込んだ活動 ・子育てネットワークを充実させて支援の拠点（情報共有の場）にする 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関、各種団体と連携を図り、情報を共有する場、交流の場を模索する
		災害時の体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅避難をする場合に情報や支援物資が届くか不安である ・避難に関する行政情報の伝達と理解不足 ・緊急時に高齢者や障がい者が準備物を持って避難することは困難 ・避難訓練が出来ていないため大規模災害時に不安がある ・普段から関りが希薄なため、支援を必要とする人の情報が把握できない ・避難所が実際の住民のニーズに即していない ・災害時要援護者支援制度の活用が出来ていない（マンション住民への対応、必要な所が情報を持たない） 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災情報の周知 ・避難所の周知 ・安心できる避難所の確保（行政や民間企業との連携） ・校区内にある宿泊施設との連携 ・来街者も避難できるような体制づくり ・日常的な見守り体制の構築 ・災害時要援護者支援制度の活用方法について検討 ・日頃の見守りに関する地域の意識醸成・環境作り ・周知するための仕組みを作る ・避難場所の掲示 	<ul style="list-style-type: none"> ・城東校区防災連絡協議会と連携をはかり、平常時から避難所等の情報共有を図る ・行政との連携 			
	暮らし全般	環境及び地域団体に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミがカラス等に荒らされ不衛生である ・地域団体の活動内容が分からない ・地域住民が集える場所がない(もしくは少ない) ・マンション住民・来街者が多くコミュニティ形成が難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯対策の推進 ・地域活動における拠点づくり ・商店街との連携を利用した地域活動の周知・地域住民の巻き込みを図る ・コミュニティセンターの創設 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロールの実施 ・各種団体との情報の共有を図る ・eスポーツの活用（まちづくりセンターとの連携） ・コミュニティセンター創設に向けた関係機関への働きかけ 			